



南島原市国際交流員

※「プレフェリート」とは、イタリア語で「おすすめ」という意味です。

フランチのプレフェリート♥南島原 「カルネヴァーレ(謝肉祭)」

2月と言えば、イタリアでは「カルネヴァーレ」＝カーニバルいわゆる「謝肉祭」の時期です。

カルネヴァーレの語源は、俗ラテン語「カルネム」(肉を)「レヴァーレ」(取り除く)つまり「お肉の食べ納め」に由来します。

かつてはカトリックの西方教会の文化圏で毎春の復活祭(イースター)の前の40日間はお肉や卵を食べてはいけないという習慣がありました。それで、このお肉を食べられない40日間の直前約2週間に思いっきりお肉や卵を食べて、みんなでお祭り騒ぎしましょう!というのがカルネヴァーレの始まりといわれています。

現代では宗教的な背景のない単なる祝祭をカーニバルと呼び、仮装したパレードが開催され、お菓子を投げる行事などが行われ年中行事や観光行事になっている地域が多いようです。最終日(火曜日)は、「マルティニ・グラス」(太っている火曜日)と言われ、最も騒いで大量に脂っこいものを食べる日になります。

謝肉祭の期間中にイタリア各地でカーニバルが開催されますが、その中でよく知られているのは2か所あります。1か所目は、900年もの歴史を誇り華麗な仮面衣装で有名なヴェネツィアのカーニバルです。2か所目は、201



3年に140周年を迎えた、趣向を凝らした巨大な山車のパレードで有名なトスカーナ州ヴィアレージョのカーニバルです。その他、イタリア北部の町イブレアのカーニバルで行われる「オレンジ投げ合戦」も有名です。

謝肉祭に合わせてカーニバル休みで学校が休校になる地方もあります。幼稚園・小学校では謝肉祭の最終日にカーニバル・パーティーを開き、先生も子どもたちも含めて仮装し、ゲームをしたり、歌を歌ったり、お菓子をつまみながらお祝いすることが一般的です。

また、地域によって材料や形状に少々バリエーションがありますが、カーニバル限定で作って食べるお菓子があります。基本的には、小麦粉、砂糖、卵、バターなどを加えた生地を揚げ、仕上げに粉砂糖をたっぷり振りかけたものです。このお菓子はイタリアの各地方によって、様々な名前と呼ばれています。例えば、私の出身地ペルージャとローマなどでは「フラッペ」、ボローニャでは「スフラッポレ」、ミラノやシチリアなどでは「キアッキエレ」、フィレンツェでは「チェンチ」、などと言います。

私は「カルネヴァーレ」の最終日「マルティニ・グラス」の日に生まれたので、このカーニバルを身近に感じています。そこで、今年は2月28日に、カーニバル・パーティーを開催したいと思います。下記の通り詳細を掲載していますので、多くの皆さんの申し込みをお待ちしています。

みんなと一緒にワイワイ盛り上がりイタリアのカーニバルを楽しみましょう(^-^)/

つなごう未来へ!
島原半島ユネスコ世界ジオパーク

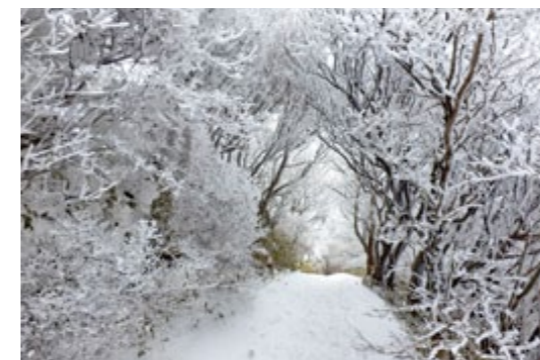
ジオパークで あり続けるための取り組み

島原半島ユネスコ世界ジオパーク
キャラクター「ジークン」

島原半島ユネスコ世界ジオパーク
キャラクター「ジーナちゃん」

島原半島ジオパーク協議会 ☎0957-65-5540

ジオサイト③ ～冬の雲仙を彩る氷の“花”～「霧氷」



冬の雲仙を彩る霧氷

冬、雲仙の山々は、時に霧氷で白く光り輝きます。地元の人から「花ぼうろ」と呼ばれている霧氷は、どうやってできるのでしょうか。

通常、水は0℃以下になると氷になります。ところが、雲をつくる雲粒はとても小さいため、0℃以下になっても凍らず、水のままでいます。水分をふくんだ0℃以下の空気が小枝などにぶつくと、水分が一気に氷になり、枝にくっきます。これが繰り返されると、風上側に向かって氷が薄い板のように伸びていきます。これが霧氷です。

霧氷は、成長の仕方やその出来方の違いによって、3つに分けられます。

粗氷は、気温が0℃から氷点下4℃の範囲にある時にみられる、透明な霧氷です。

樹氷は気温が氷点下数度から氷点下約10℃で、比較的風の強い時にみられる白っぽい霧氷です。樹氷は風上側に

向かってどんどん成長し、雲仙では、大きなものは長さ20センチほどにもなります。

樹氷は氷点下7℃以下で、風が弱いときに見られます。ほとんど風がない状況では、樹氷は木の枝を取り囲むように丸く成長します。これが「花ぼうろ」に相当します。

それにしても、雲仙の山々ではなぜこのようにきれいな霧氷が見られるのでしょうか。

寒い冬に吹きつける季節風は、東シナ海を通過してくる間に多くの水分を含むようになります。この湿った冷たい季節風が標高1,500メートル近い雲仙岳にぶつかることで、きれいな霧氷が作り出されるのです。

季節風を伴う寒波が抜け、穏やかに晴れた日の朝は、きれいな霧氷が見られるチャンスです。この時期にしか味わえない幻想的な景色を眺めに、暖かい服装で冬の雲仙に出かけてみてはいかがでしょうか。

今回は「日本ジオパーク再審査の結果」を報告します。

**第9回 島原半島
ユネスコ世界ジオパークセミナー**

参加無料

☎2月18日(土) 午前10時～正午

☒雲仙諏訪の池ビジターセンター

☒題目…「みんなで探そう!色んな野鳥in諏訪の池」

●講師…大向 あぐり 氏(雲仙諏訪の池ビジターセンター自然解説指導員)

☎島原半島ジオパーク協議会 ☎0957-65-5540

フランチのイタリア文化講座 **受講生募集**

「Festeggiamo il carnevale!カーニバルを祝いましょう！」

イタリアからの国際交流員フランチエスカのイタリア文化講座を開催します。

毎年2月に、イタリア各地では仮装パレードやお菓子を投げたりするカーニバルという祭事を行います。

イタリアのキエーティ市と友好都市になった本市でも、このような行事を身近に感じることができるように仮装したり、ゲームをしたり、カーニバルお菓子作りなどをして、みんなと一緒にワイワイとお祝いしませんか。

☎2月28日(火) 午後7時～9時
☒有家保健センター 研修室
☒30人(先着順)
☒無料

☎2月21日(火) 午後5時
☒電話、FAX、Eメールで「住所・氏名・電話番号」を申し込んでください。

☎企画振興課 ☎73-6631 FAX82-3086 Eメール: chiikiseisaku@city.minamishimabara.lg.jp

3月自然観察会「吾妻岳ジオ登山会」

国立公園内にある吾妻岳に登山しながら、ジオパークに関連する解説を聞き、国立公園とジオパークの2つに認定された雲仙の自然を楽しみませんか。

☎3月5日(日) 午前9時30分～(雨天中止)

☒雲仙お山の情報館に集合

●講師…城谷敦史 氏(島原半島ジオパーク協議会事務局)

☒中学生以上…800円、小学生…500円(バス代・保険代など)

☒15人 ※定員になり次第、締め切り

●持参品など…動きやすい服装、飲み物、帽子、タオル、雨具

☒電話で申し込んでください。

☎雲仙お山の情報館 ☎0957-73-3636